

領収証

近くて便利の、その先へ



佐野店 TEL.0283-24-6611

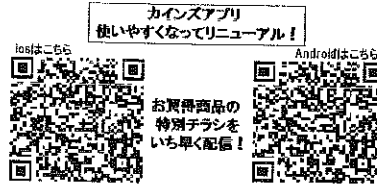
佐野店
 0283-20-1230
 パート アルバイト募集
 8時45～13時00分
 12時45～17時00分
 16時45分～19時45分 若干名
 2017年 5月14日(日)09:37 0313-0001
 茂呂 9883
 28*コピー用紙 A4 ¥556
 (2個 x @278)

小計 ¥556
 (内消費税 8% ¥41)
 商品計 2点

合計 ¥556
 プリペイド ¥556

顧客番号 *****206/00
 前回までのポイント 257
 今回ポイント 2
 累計ポイント 259
 (内2018年3月末失効 55)

カード アアカード
 会員番号 *****1063/00
 ご利用日 2017年05月14日
 有効期限 **/**
 取引内容 プリカ支払
 ご利用前残高 ¥1,244
 ご利用金額 ¥556
 ご利用後残高 ¥688



< 領 収 書 >
 カインズお買上商品を交換・返品の際はレシートを必ずお持ちください
 ご了承ください。
 2017年 6月29日(木) 14:42

081 JT¥90.5 ¥798
 081 コピー用紙 ¥2,480
 (2個 X 単1,240)

3点/小 計 ¥3,278
 内税対象¥3,278
 内消費税等 8% ¥242
 合計 ¥3,278
 現金 ¥10,278
 お釣り ¥7,000

◆◆◆◆ ポイント情報 ◆◆◆◆
 会員番号 2710006660075
 前回ポイント 19ポイント
 今回ポイント 15ポイント
 累計ポイント 34ポイント
 カインズカードがさらに使いやすく
 たまったポイントが100ポイント
 からご利用頂けるようになりました
 ただいま新規カード会員募集中!

相当：マカ 0020
 印No:003 印No:3691

領 収 証

No.

2017年 6月 30日

春山 敏明 様

金額 ¥3,564-

但 1/2折り返し 1000枚分

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙



キャラクターのまる



朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀川悦郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790



佐野店 Tel.0283-24-6611

カインズアプリ
使いやすくなってリニューアル!



お買得商品の
特別チラシを
いち早く配信!



< 領 収 書 >

カインズお買上商品を交換・返品の際
はレシートを必ずお持ちください
ご了承ください。
2017年 7月 1日(土) 11:35

081	A4クリア-棚ダ-	¥880
081	フック A4S BL	¥378
081	A4クリア-ブック20	¥500
	(5個 X 単100)	
081	クラフト封筒	¥1,386
	(7個 X 単198)	
081	貼付ハガキ	¥298

15点/小 計	¥3,442
内税対象	¥3,442
内消費税等 8%	¥254
合 計	¥3,442

現金	¥5,442
お釣り	¥2,000

◆◆◆ ポイント情報 ◆◆◆
 会員番号 2710006660075
 前回ポイント 34 ポイント
 今回ポイント 15 ポイント
 累計ポイント 49 ポイント
 カインズカードがさらに使いやすく
 たまったポイントが100ポイント
 からご利用頂けるようになりました
 ただいま新規カード会員募集中!



担当: マツト 0020
シ-No:004 シ-No:6451

領 収 証

近くて便利の、その先へ



佐野店
0283-20-1230
パート アルバイト募集
8時45~13時00分
12時45~17時00分
16時45分~19時45分 若干名
2017年 9月29日(金)14:51 0313-0002
野本 1570
28*コピー-用紙 A4 ¥2,480
(10個 x @248)

小計	¥2,480
(内消費税 8%)	¥183
商品計	10点

合 計	¥2,480
プリペイド	¥2,480

顧客番号	*****206/00
前回までのポイント	171
今回ポイント	11
累計ポイント	182

カード	プリペイド
会員番号	*****1063/00
ご利用日	2017年09月29日
有効期限	**/**
取引内容	プリカ支払
ご利用前残高	¥3,704
ご利用金額	¥2,480
ご利用後残高	¥1,224

領 収 証

No.

29年 10月23日

春山 延明 様

金額 7,046.5-

但 折込料

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙



ブランドさのまる



朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀川 悦 郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

領収書

毎度ありがとうございます

春山敏明 様

[別納引受]
ゆうメール特別

	16.5g	県内
@63	576通	¥36,288

小計		¥36,288

郵便物引受合計通数	576通
課税計	¥36,288
(内消費税等)	¥2,688)
非課税計	¥0

△計	¥36,288
お預り金額	¥40,000
おつり	¥3,712

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年11月 2日 16:37
担当：針谷 咲海
発行No.171102A3773 端P93箱06
連絡先：佐野郵便局
TEL:0283-23-2421

領収書

毎度ありがとうございます

様

[販売]
10円普通切手・トキ
10円 5枚 ¥50

小計	¥50
----	-----

課税計	¥0
(内消費税等)	¥0)
非課税計	¥50

△計	¥50
お預り金額	¥50

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年11月14日 14:25
担当：内田 裕美
発行No.171114J0319 端N87箱01
連絡先：佐野赤坂郵便局
TEL:0283-22-4253

領収証

No.

2017年 1月 9日

春山敏明 様

金額 7,564 -

但 10円切手 A4 印刷料

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙



郵便物のまる



朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀川悦郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

領収書

毎度ありがとうございます

春山敬明 様

[別納引受]
ゆうメール特別

	50g	県内
072	764通	¥55,008

小計 ¥55,008

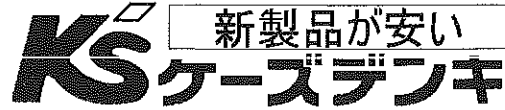
課税計	¥55,008
(内消費税等)	¥4,074)
非課税計	¥0

合計	¥55,008
お預り 現金	¥55,010

おつり ¥2

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2018年 1月15日 13:32
担当：筋野 豪
発行No. 180115K2285 端211021482
連絡先：佐野郵便局
TEL:0283-23-2421



お買い上げ明細

2018年 1月15日(月) 10時29分

【お名前】 (1047000253967)
川ヤマ トシヲ
春山 敬明 様
会員番号 0110013065522

- <明細>
- 1 インクカートリッジ ・ 持帰
エプソン
4548056405838 ICLM50
5%値引対象 1点 ¥1,077
 - 2 使用済みインク値引き ・ 持帰
-----*
2098010128256 イク社"キ10IN
1点 ¥0

明細小計	¥1,077
引	-10
2点/合計	¥1,067
(内消費税等)	¥79)

[0111242-011100513-2310003666096]

領収証

2018年 1月15日(月) 10時29分

金額 ¥1,067

(内消費税等 ¥79)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥1,067
(内消費税等)	¥79)

現金お預かり	¥1,100
お釣り	¥33

ケーズデンキ佐野店
電話番号 0283-20-1033
販売担当者100513 関根 守克

店コード 2200001112421
売上伝票番号 2310003666096

領 収 書

平成30年2月16日

春山 敏明 議員

金額
(消費税込)

1,430円

第2回佐野市議会議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(平成29年11月16日、17日、18日報告会開催)

佐野市議会報告会運営会委員長

鈴木 靖宏



議会議員 **春山としあき**

NO. 62 2017. 6. 1. (土)

赤坂町65-4

TEL・FAX 24-0374

E-mail haruyama@yomogi.jp

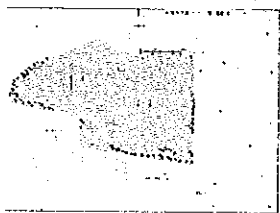
新ホームページのアドレス

toshiaki-haruyama.net



「**クリケットタウン佐野**」創造プロジェクト
国際クリケット場整備5億256万円

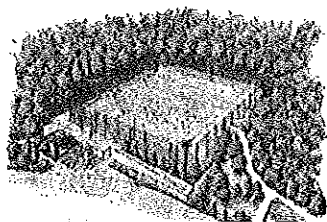
元田沼高校施設を整備し、国際クリケット場を作り誘客を図り、その波及効果より地域経済の活性化・ブランド化を強力に進め、数年後には行政の財政支援が無くとも自走できる事業実施体制の構築を目指す。財源内訳は、国による「地方創生推進交付金」「同拠点整備交付金」の計1億4,698万円、起債が3億720万円、一般財源が4,838万円。遺跡整備に70cmの盛り土を行い、給排水・雨水対策、スタンドを設け男子グラウンド1面、女子2面のグラウンド整備等を行う。



**赤見運動公園体育館内に
トレーニング室を新設！**

ランニングマシンやエアロバイク、ジャズダンス等ができ、入場料金は一人1回につき300円。7月1日にオープンします。

平成34年開催の**栃木国体**に向け
「**運動広場**」改修基本構想が示される



本市は、次期国体においてバレーボールとラグビー競技の会場になります。5月11日の全協において、赤見運動公園野球場北の「運動広場」の改修整備の説明がありました。「運動広場」を国体規格のラグビー

コートとして人工芝、簡易スタンド、防球フェンス、ナイター照明、クラブハウス等を設置整備し、ラグビー、サッカーを基本に、移動式ピッチャーマウンド、バッターボックス、ベンチ等、野球ができる多目的球技場との説明であり、平成33年のプレ大会が開催できるよう完成を目指すとした。

6月議会・私の一般質問における答弁概要

1、本市は、平成30年度から41年度までの最高位の計画『第2次佐野市総合計画』に、市民や議員の声をどのように活かそうとしているかとの視点で質問をしました。以下、答弁概要です。

①(今年度で終了する)第1次総合計画は、計画どおりに事業の進展が図られていると評価している。②(今年3月に案がまとまった)「基本構想」は、長期的に見た本市が目指すべき姿を描き、「基本計画」で基本構想の実現に向けた施策の展開、「実施計画」において事業化を図り予算化することで事業を推進する三層制とした。④(総合計画における)市民参加は、地域別懇談会、まちづくりアンケート、団体との意見交換会、公募委員と佐野日本大学短期大学の学生から成る市民まちづくり会議を実施し、広く意見を頂いた。今後実施するパブリックコメントへのご意見・要望についても、計画策定に十分考慮しながら基本事業を組み立てたい。⑤議員の一般質問における意見要望等は、(第2次総合計画)前期基本計画の策定に、(第1次)前回同様十分考慮して進める。⑥(今後「基本計画」「実施計画」を策定に議員を加えることについて)執行機関としての市役所と議決機関としての議会が、ともに協力して行政を進める中で、ご指導協力をお願いしたい。

2、平成21年2月議会一般質問で、本市には7カ所、総延長約6.1kmのサイクリングルートをも市民の健康維持、体力増進のため、更に観光客の誘客のために整備延伸できないか質問をし、協議するとの答弁後、3年半が経過をしましたので、協議結果について質問をしました。その概要は、「第2次総合計画に盛り込む予定は無く、市街地中心部や学校周辺の通学路等の安全性等の整備を先に進める」「今後、河川改修事業が完成後には、堤防天端上の道路が舗装されるので、国県に今まで同様市民の皆様が利用できるよう

働きかけをします」との答弁でした。

3,平成25年12月議会一般質問において、市営大橋町プールと元第2学校給食センターの総合的な有効活用について質問をし、3年半が経過しており、検討結果について質問をしました。

その答弁概要は、現在までに具体的な活用案は決まっていないようです。このうち元第2学校給食センターは、学校跡地等活用検討委員会において検討を進め、また、市営大橋町プール跡地については、現在策定中の市有施設適正配置計画との整合性を図りつつ、庁内において検討するようです。更に、元須永邸跡地の管理については、草刈りや除草剤を散布するなど周辺の住民に迷惑がかからないよう関係部局とも協議を行い対応を考えるとの答弁でした。



平成29年度予算

一般会計465億9千万円(対前年度四千万増)

10特別会計合計327億5,660万円(同5,540万円増)

平成29年3月10日(金)に閉会になった2月定例議会では、議員提案議案1件と上程議案43件、並びに平成29年度の一般会計予算、10特別会計と2企業会計の議案の審議を行いました。平成29年度の予算案においては、予算編成の考え方として次のように説明がありました。「第一次総合計画最終年度にあたり、昨年度策定しました総合戦略を深化させ、交流人口、定住人口を増加させて、地方創生を更に加速化することを年頭に置いたもの～」として、以下の代表事業をあげています。

①交流拠点都市の佐野を生き、秋完成の「佐野インランドポート」による、地域産業の活性化、雇用の確保を図る。5億2,628万円。

②11月下旬開催予定の「全国山城サミット」により、佐野の魅力を発信し交流人口の増加につなげる。700万円。

③教育・子育て関係で田沼西地区小中一貫校の整備。13億8,292万円(平成32年開校)。界小の校舎の増築と改修。2億182万円。(仮称)高萩・若宮統合保育園の建設。5億5,517万円。五つの『こどもクラブ』の開設。1,361万円。

こういった事業をあげ「若い人たちに佐野での子育て環境を広くPRし、定住化へとつなげたい」としました。

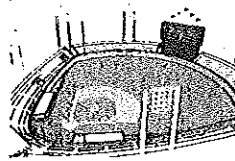
☆ その他の主な、新規事業と予算

- ①佐野パパプロジェクト推進事業 2,160万円
- ②出流原 PA 周辺総合物流開発整備推進事業1,671万円
- ③日本女性会議開催(平成31)事業 89万円
- ④とちぎ結婚支援センター運営参画事業 15万円
- ⑤小規模保育事業所施設整備支援 1,125万円
- ⑥訪日ムスリムインバウンド推進事業 150万円
- ⑦都市計画マスタープラン策定事業 900万円
- ⑧(仮称)高萩中央公園整備事業 5,600万円
- ⑨特定空家等除却促進事業 1,000万円
- ⑩小学校児童フッ化物洗口事業 204万円
- ⑪小学校部活動指導者派遣事業 66万円

佐野田沼インター産業団地内 最後の区画売却成る!

産業団地内に唯一売れ残っていた大規模区画(3.9h)が、2月に売りに出され初日に愛知県岡崎市のアイスクリームやシュークリーム等を生産する乳業メーカーに7億2,420万円で売却される。

運動公園野球場と陸上競技場 有料広告物の使用料を定める



佐野市都市公園条例の改正を行い、広告物の表示の使用料を定めた。野球場においては、レフト側とライト側のネットフェンスに表示面積1㎡1日につき1,620円(税込み)を徴収、広告主にとっては、大きな宣伝効果が期待できそう。

『佐野市いきいき元気館さの』を開設

12月議会で廃止を認めた「植野デイサービスセンター」の施設跡に、高齢者の健康づくりと介護予防知識の普及と要介護状態になることを予防するための施設「佐野市いきいき元気館さの」を開設。合わせて植野町で事業を行っていた「植野高齢者はつらつセンター」事務所をこちらに移動することになった。

議会議員 **春山としあき**

NO.63 2017. 10. 22. (日)

赤坂町 6 5 - 4

TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4

E-mail haruyama@yomogi.jp

新 ホームページのアドレス

toshiaki-haruyama.net



国際クリケット場3億9,312万円で着工

9月議会二日目に追加議案の「佐野市国際クリケット場整備工事請負契約について」が上程され、説明討論の後、即表決の結果、全員賛成をする。内容は3社による共同企業体が落札率98.93%で落札、工期は平成30年3月9日とするもので、クリケットによる国際交流、産業振興に貢献するものと期待します。

9月議会・私の一般質問における答弁概要

1, 都市計画道路「伊勢山赤坂線」について
⇒ この伊勢山赤坂線は、都市計画当初決定が今から54年前、東京オリンピックの前年の昭和38年7月で、起点を伊勢山町から医師会病院前を抜け、佐野市駅南の踏切を横断、西へ秋山川を渡り、終点を赤坂町の西の産業道路とする延長5.24km、幅員16mの道路のことです。私は平成12年9月議会と平成16年6月議会に一般質問を行った経緯がありました。今回、部長より「新海陸橋の開通により、佐野環状線への利用に変わり、周辺の混雑状況も当時と比べて緩和されており、現在は伊勢山赤坂線への交通負荷は軽減している状況と分析しているところです」とのスタンスで、以下の主旨で答弁がありました。①秋山川に架ける橋の計画は「現在のところ未定」その理由として「東武線踏切や取り付け道路付近に交差点が存在することによる。②架橋の取り付け道路の高さが現在の道路より高くなり、

これに伴い交差点処理が難しくなることや東武線との交差点が立体構造になることなど、地形的制約が多いことから、周辺の一体的な道路計画を検討する必要があると考えているところです」更に、③「本路線の果たす役割や事業の費用対効果、さらには都市計画上の位置づけについても、改めて分析と検討が必要であるものと考えているところです」との答弁に終始。私は、数十年來の問題である通学路としての安全確保策には、いつ着手するのか最後に問うと「可能な限り、できるものから早期に着手していきたいと考えているところです」との答弁がなされた。

2, 旧佐野地区における小中学校の通学区域の見直しについて ⇒ 小中



学校の通学区域は、「昭和29年4月に告示になった佐野市立小学校通学区域に関する規則、中学校も同年同月に規則で定めたものが基本となっている」とのことでした。これまで3回開校や閉校などで追加や削除があったようですが、62年間大きな見直しがされたことがないとの答弁の後、私は本市も大きな変化をとげ、今日においては、少子高齢化、人口減少時代を迎えるにあたって、若い世代が佐野市に住み続け、子供を産み育てるのに、いろいろと悩むことなく、子育て環境、地域との共生を現状に合ったものとしなければならぬとの視点で質問を続けました。教育総務部長より「通学区域の見直しにつきましては、地域や町会、育成会、地区のあり方などに与える影響が非常に大きいものがございます。市政運営のあり方にも影響があると思いますので、関係部署と協議し、市全体で取り組むなど、慎重に行っていかなければならないと考えております。しかしながら、一方では、子どもの数は今後ますます減少する傾向にあるため、教育委員会としましても、学校運営の観点を中心に踏まえながら検討していきたいと考えております」との答弁でした。

3, 佐野市保育所整備運営計画のうち赤坂保育園整備計画見直し内容について⇒「2園の統合の予定でしたが、伊勢山保育園は、市内に待機児童がおります状況から、しばらく存続をし、赤坂保育園につきましては、園舎の底地の借地契約が平成35年9月で期間満了となることから、その前段で民設民営による単独整備を行ってまいりたいと考えております」以下、計画予定を整理した流れです。

- ↓平成33年度 民間事業者の募集
- ↓平成34年度 民間事業者による園舎建設
民間事業者と赤坂保育園との引き継ぎ
- ↓平成35年4月 新園開設
現在使用している赤坂保育園の園舎の解体
- ↓平成35年9月借地契約期限 計画完了

4, 電子告示板及び電子公告板の開設について ⇒ 日頃の行政情報を得るのに本市のホームページは、役立っておるかと思えます。しかし、より直近の行政決定や変更事項などの行政情報内容が整理されて見ることが出来るサイトがあるとより便利であることから、公式ホームページに電子告示板、公示板のサイトを開設し、電子告示及び電子公告を行う考えがあるか伺いました。答弁として「本市のホームページに告示、公告等の内容を掲載することは、必要な情報を容易に取得することができるため、大変有益であると考えております。今後は、実施に向けた検討を行ってまいりたいと考えております」との答弁でした。

9月定例議会：日程・審査結果等

開会日	9月1日(金)午前10時
上程案件数等	
◎説明：(報告①)公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類	
◎説明：(報告②)株式会社どまんなかたぬまの経営状況を説明する書類	
◎説明：(報告③)継続費精算報告書の提出	
◎説明：(報告④)平成28年度健全化判断比率及び資金不足比率について	
◎説明：(報告⑤⑥⑦⑧)市長の専決処分事項	

(損害賠償の額の決定及び和解)4件	
◎提案説明：上程議案29件	
本会議二日目(質疑、討論、表決、委員会付託) 9月5日(火) 午前10時	
◎報告：①～⑧ 質疑無し	
◎議案：16案件 質疑1名 各常任委員会付託	
◎議案：13案件 質疑1名 決算審査特別委員会付託	
◎追加議案「佐野市国際クリケット場整備工事請負契約」質疑1名 賛成全員	
一般質問 9月6日6名 / 7日6名 / 8日6名 (9/6の14:00から、春山が質問を行った)	
建設常任委員会審査議案数	9件
開催日時	9月11日(月) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
厚生常任委員会審査議案数	5件
開催日時	9月11日(月) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
経済文教常任委員会審査議案数	1件
開催日時	9月12日(火) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
総務常任委員会審査議案数	4件
開催日時	9月12日(火) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
決算審査特別委員会	午前9時
一般会計質疑者	9月14日6名 / 15日7名
各10特別会計・2事業会計	9月19日7名
最終日	9月22日(月)午前10時
◎各常任委員会委員長報告	討論1名
◎全議案16件	原案可決
◎決算審査特別委員会委員長報告	討論5名
◎全議案13件	原案可決
◎追加議案「道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書」	討論1名
◎意見書案第1号(上記追加議案名)	討論1名 原案採択

※ 9月議会の全ての内容は、「佐野市議会 HP」より動画として、いつでもどこでも見ることができます。また、広報紙としては「議会からこんにちは」11月号によりご覧頂けます。

議会議員 **春山としあき**

NO.64 2018.1.8.(月)

赤坂町65-4

TEL・FAX 24-0374

E-mail haruyama@yomogi.jp

新 ホームページのアドレス
toshiaki-haruyama.net



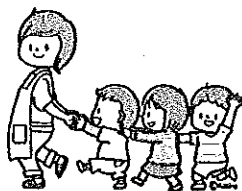
市民病院を民間に譲渡へ

「市民の生命と健康、地域医療を守る」

本市は、市民病院が今年3月に指定管理者の契約期間が満了となることから、2年程前より政策審議会、有識者会議を設置し「民間譲渡(概ね理解・問題ない)」等の答申結果を踏まえ民間譲渡を決めました。協定締結の為には、諸々の条件交渉の結果として、一般財団法人への「債務負担(15年間の債務)」の保障が必要であり、これを認めることが求められてのことです。病院運営においては、一日も休むことが許されない利用者への治療をはじめとする「市民の生命と健康、地域医療を守る」ことを最大限重視しました。

今年3月末までの期間には、協定書の締結や3月中まで掛かるとされる県との話し合い、諸々の申請手続き等からして今議会の判断がタイムリミットでした。

あさぬま保育園4月開園



本市は、若宮保育園と高萩保育園を統合し「あさぬま保育園」を佐野警察署駐車場の東に設置し、4月開園になります。園庭面積4,600㎡園舎面積1,264㎡、定員は126名です。また、現在15名の園児を預かる新合保育園は、3月に閉園になることで田沼保育園等に転園の了解を保護者から得たことによる。今後、本市の佐野地区の

公立保育のあり方として、東西南北に1園の計4つの保育園を配置し、「伊勢山」と「ときわ」保育園は暫定的に存続させ、保育需給を考慮して閉園や他の用途への転換を図るとしています。

12月議会・私の主な一般質問と答弁概要

①、Jアラートは、丈夫な建物などに避難との内容の発令をしているが、コンクリートなどでできた丈夫な建物に住んでいる市民はそう多くはないと思います。庁内幹部会議では、市民にどのような訓練が必要だとの結論に至ったのか会議の内容について伺います。

《答弁》⇒ Jアラートは弾道ミサイル情報、津波警報、緊急地震速報など対処に時間的余裕のない事態に関する情報を各自治体の防災行政無線を自動起動し、国から直接住民へ瞬時に伝達するシステムでございます。本市におきましては、8月29日に北朝鮮からのミサイル発射を受け、9月5日に市長、副市長、教育長、全部長が参加のもと、今後有事における招集体制等についての確認をいたしました。また、市民の皆様に対しましては、ミサイル発射の情報を受けてから日本上空を通過するまで5分程度であることから、屋外にいる場合は近くの建物に避難する、物陰に身を隠す、または地面に伏せて頭部を守るなど、まずは自分の身を守る行動をとっていただくよう引き続きホームページや自主防災組織等を通して周知を図っていくことといたしました。

※ 子どもの登下校時での対応の質問答弁は、2月1日発行の「議会だより」に掲載されます。

②、元市民プール跡地と第二学校給食センター施設跡地の活用について、本市は、今年度、産業文化立市を宣言いたしました。そういったことから、まちなかにぎわい活性化の導線の行く着くところの一つとして田中正造の展示室が常設されている郷土博物館ではないかと思っています。さらに廃止になった市

民プール跡地は、戦前に日朝間において貢献された須永元の邸宅があった地であり、南端には江戸時代に造園された庭園の緑が残っています。今日、混迷する隣国との安全保障問題や荒廃する地球環境問題が深刻になりつつある中、こういった問題に警鐘を鳴らした先駆者、田中正造や須永元のことを佐野市に来てもらい、認識を深めてもらうことも産業文化立市のあるべき姿の一つだと思います。

また、観光スポーツにおいては、4年前、高齢者のねりんピックのゲートボール種目の競技が田沼グリーンスポーツセンター会場で行われました。残念ながら当日は土砂ぶりの雨で、ゲートボールの試合が続行できなくなってしまいました。この高齢者による全国大会は、遠くは九州や北海道等から選手、役員が訪れており、土砂ぶりの雨により競技中止でかわいそうな思いをさせてしまったことが悔やまれます。やはり12万市です。どこか1つぐらい全天候の高齢者から子供まで楽しめる運動施設が必要です。よって、こういった全天候のフラットな施設は、様々な大型機具等の移動展示が可能であることから、スポーツそして産業振興にも活用できます。観光スポーツ立市を宣言している本市としては、全天候型の施設をどのように考えていますか。そういったことを含め、まちなか活性化に貢献させるための元市民プールと第二学校給食センター施設跡地の活用について伺います。

《答弁》⇒ 元市営大橋町プール跡地と元第二学校給食センター跡地の活用によるまちなか活性化への貢献につきましては、両施設は中心市街地に近接する本市の貴重な財産であり、利活用により活性化に結びつけたいとは考えております。その活用の検討につきましては、現在策定中の市有施設適正配置計画との整合性を図りつつ、元市営大橋町プール跡地については庁内において協議検討を行い、元第二学校給食センター跡地については学校跡地等活用検討委員会において検討を進

めてまいりたいと考えております。

12月定例議会：日程・審査結果等

開会日	12月1日(金)午前10時
上程案件数等	◎説明：「市長の専決処分事項(損害賠償の額の決定及び和解)」報告1件「車両損傷事故の保険対応について」 ◎提案説明：上程議案25件の提案説明(案件名は、議会HP参照)
本会議二日目(質疑、討論、表決、委員会付託)	12月6日(火) 午前10時
◎報告	1件に対し 質疑無し
◎議案	第123号「市長の専決処分事項(平成29年度一般会計補正予算「衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費委託金5,133万円)」 質疑無し 可決
◎議案	第131号「第2次佐野市総合計画基本構想の策定について」 質疑者5人(うち、会派代表討論：春山)
◎議案	24件 質疑無し 各常任委員会付託
一般質問	12月6日6名 / 7日6名 / 9日4名
建設常任委員会審査議案数	2件
開催日時	12月11日(月) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
厚生常任委員会審査議案数	11件
開催日時	12月11日(月) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
経済文教常任委員会審査議案数	10件
開催日時	12月12日(火) 午前9時
委員会審査結果	全原案を可とした。
総務常任委員会審査議案数	3件
開催日時	12月12日(火) 午後1時30分
委員会審査結果	全原案を可とした。
最終日	12月15日(金) 午前10時
◎第131号「第2次佐野市総合計画基本構想の策定について」	討論(2名うち会派代表賛成討論：春山) 原案可決
◎各常任委員会の委員長報告への質疑	無し 討論2名(うち、会派代表討論：春山))
◎全議案	24件 原案可決